

12 月 26 日 : 薄商いの中で下落

ベトナム株は大型株が下落したことで、今週の初めに下落をした。

ホーチミン取引所の VN 指数は 35 ポイント (3.44%) 安の 985.21 ポイントで取引を終えた。

先週にも同指数は 3% ほど下落していた。

幅広い銘柄が売られた。400 銘柄が下落し 65 銘柄が上昇した。

セクター別でも 25 セクターの内の 24 セクターが下落した。金融、証券、小売、農業、建設資材などが大きく下落した。

VN30 指数採用銘柄でも 1 銘柄のみが上昇、29 銘柄が下落した。ペトロベトナムガス (GAS) が唯一の上昇で 1% 高だった。

ビンホームズ (VHM)、ビンググループ (VIC)、ベティンバンク (CTG) などが指数を大きく押し下げた。CTG は 5.8% 安、VHM と VIC はそれぞれ 5.6%、4% 安となった。

その他、VP バンク (VPB)、ホアファットグループ (HPG)、テクコムバンク (TCB)、マサングループ (MSN)、モバイルワールドインベストメント (MWG)、軍隊銀行 (MBB)、ベトナム国営ゴム (GVR) などが 3-7% 安となった。

出来高は 6.2 億株、売買代金は 10 兆ドンほどだった。11 月 28 日以降で 2 回目の 10 兆ドン割れの売買代金だった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 3.31% 安の 198.50 ポイントで取引を終えた。

売買代金は 1.3 兆ドンの前営業日に比べてほぼ倍増した。

外国人投資家は買い越し、4,670 億ドンを買い越した。

アグリバンク証券のアナリストによると、今年の最終週であり、休暇に向けた換金売りが続くと予想される。外国人投資家の買いが期待できる VN30 指数採用銘柄の押し目を狙うことが出来るだろう。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。